

キャラクター名	プレイヤー名
榎伊辺 レイサ	

シンドローム	ウロボロス	ワークス	レネゲイドビーイングD	カヴァー	高校生
オプション	ウロボロス	年齢	7(容姿年齢は17程)	性別	女性
覚醒	無知	衝動	変異暴走:飢餓	初期侵食率	44%
出自	偽りの家庭	経験	記憶喪失	邂逅	いい人

	基本値	ワークス	ボーナス	成長	他修正	能力値	HP	28
肉体	2	0	0			2	行動値	8
感覚	2	0	0			2	(非装備時)	8
精神	4	0	0			4	戦闘移動	13
社会	0	1	0			1	全力移動	26

肉体			感覚			精神			社会		
技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正
白兵			射撃			R C	1		交渉	1	
回避	1		知覚			意志	1		調達	3	
運転:			芸術:			知識:			情報: UGN	2	
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		

武器・コンボ	能力	命中値	G値	攻撃力	射程	メモ
ガンナイフ-白兵	白兵	2r-2	1	5		槍(IC参照)相当
ガンナイフ-射撃	射撃	2r-2	1	5		同上 射撃使用時としてのデータ
無形の影使用した各種判定		0				

防具	価格	装甲	回避	行動	メモ

所持品		合計装甲:	0	合計回避:	0
ウェポンケース					
ロイス					
対象	感情(pos)	感情(neg)	タイ	消費	
傍らに立つ影	P	N			
エピゴノ=エーデルワイス	P	慕情	N	不安	
モッチャン	P	有為	N	恐怖	
	P	N			
	P	N			
	P	N			
	P	N			
最大財産P:	8	残り財産P:	1		

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
ワーディング	★	-	オート	視界	シーン	自動	-	
効果:	非オーヴァードのエキストラ化							
リザレクト	0	1d10	気絶時	-	自身	自動	↓100	
効果:	コスト分のHPで復活							
ヒューマンズネイバー	1	-	常時	-	-	自動	RB	
効果:	衝動判定時 判定ダイス+Lv 侵蝕率基本値+5							
O:ヒューマン	5	2	m	至近	自身	自動	RB	
効果:	シーン間 エフェクト使用した際の達成値に+Lv							
C:ウロボロス	2	2	M	-	-	-	-	
効果:	C値-Lv(下限値7)							
無形の影	1	4	M	-	-	-	-	
効果:	あらゆる判定を【精神】で行える							
背徳の理	3	3	O	至近	自身	自動	-	
効果:	HPダメージを与えた場合、シーン間ウロボロスエフェクト使用時のダイスを+Lv*2							
喰らわれし贅	5	1	O	至近	自身	自動	-	
効果:	HPダメージを与えた場合、シーン間ウロボロスエフェクトを使用した攻撃の攻撃力に+Lv*3							
原初の紫:復讐の刃	1	7	O	至近	単体	対決	-	
効果:	リアクション放棄し白兵攻撃。C値-Lv。リアクション不可							
万象の虹	1	6	O	-	-	自動	-	
効果:	シーン内で使用されたエフェクトひとつを対象にし、Lv1で取得。							
原初の白:異世界の因子	1	8	O	-	-	自動	80%	
効果:	シーン内で使用されたエフェクトひとつを対象にし、Lv1で取得。シナリオ1回。侵蝕率基本値+4							
原初の灰:異形の捕食者	3	8	O	至近	自身	自動	120%	
効果:	自身へのHPダメージ算出時使用。受ける予定のダメージ-[Lv+2]Dし、シーン間自身の攻撃力に+[軽減したダメージの値]する。侵蝕率基本値+5							
D:蒼き悪魔	1	4	O	至近	自身	自動	D	
効果:	ガード宣言時使用。攻撃した対象にLv*3のHPダメージを与える。							
イージーフЕЙカー:完全演技	★							
効果:	侵蝕率基本値+1							
傍らの影法師	★							
効果:								

K市にある教会に併設された孤児院『聖フラージュ学園』で育ちK市内の普通の高校に通う女子高生。

7年前に孤児院を営む牧師でもあり院長でもあるエピゴノ=エーデルワイスにこの孤児院迎え入れられたらしいが、当人には孤児院に来るまでの記憶が一切なく、気づけば孤児院にいた認識らしい。

両親のいない孤児でありながらも、エピゴノを始めとした周囲の人間たちのおかげもあって明るく素直な女の子に育っている。

ウロボロスシンドロームを持つオーヴァードであり、周囲や同属からレネゲイドを取り込むことに長けている。

能力を行使する際に、青黒いモヤが発生するがレイサは友好的な存在であると、愛称を込めて「モッチャン」と呼んでいる。

エフェクトなどによってレネゲイドを急速に取り込んだ場合、モヤが指向性を獲得し一時的に活性化する。

レイサはいつ能力に覚醒したかなども知らず、気づいたら使ってたし、モッチャンがやるうとすることをやってくれるのだという。

また、彼女の暮らす孤児院及び教会はレネゲイドウィルスに対しても理解があり、特にエピゴノを始めとした数名の修道士や信者はオーヴァードであるのだという。誰もがオーヴァードに変わり果てた自分を拾ってくれたのだとしてエピゴノに少なくない恩を感じている様子だ。

当然、レイサがオーヴァードであることも知っており、護身用としてナイフが備え付けられた拳銃を常備させているのもここ。

以下余談

榎伊辺レイサは実は、人間や普通のオーヴァードではなく、ある素体の一つにレネゲイドウィルスが生みだした人格が宿ったレネゲイドビーイングである。レイサ本人は、自身がレネゲイドビーイングであるということの自覚がない非常に稀なケース。

なんの素体であるかについては、"プロジェクト・インフィニティコード"の一環でウロボロスシンドロームの復活・感染者拡大を目的とした"ウロボロス"計画に用

